

産業デザイン研究所 Research Center for Industrial Design

研究所の概要

本研究所は、産業デザイン、インダストリアルデザインに関する調査活動と実践的研究を行い、技術と産業の架橋となり、文化の発展に資するデザインを探求するものです。

「デザイン」の語で表される概念は拡張を続け、また「プロダクト」の語も tangible な製品に限らず、ソフトウェアにおいても一般的に使われるようになってきました。とはいえ、人間の身体性が全て情報化されるのはまだ先のことであり、現実空間での生活は地球上の物理法則の支配下にあります。ここでは「デザイン」の中でも機能や情報を人間とのインターフェースとして具体化し製品化する行為を「産業デザイン (industrial design)」として定義します。



所長
伊藤 潤
ITO Jun

キーワード

産業デザイン、インダストリアルデザイン、デザイン史、

令和5年度の実施項目

- 研究体制の拡充
- 研究成果の出版
- 東京都関係者や海外（主に東アフリカを予定）関係者との協議

令和4年度の研究活動内容及び成果

- 研究所を設置し、web サイト (<https://rcfi.design>) を開設した。
- また研究所員との定例会議を3回実施した。
- 研究成果として本学紀要に論文1編を報告した。

早坂麗子, 伊藤潤. アフリカにおける DX の潜在的ニーズと可能性—ウガンダ共和国での女性支援事業の事例を元に. 東京都立産業技術大学院大学研究紀要 (16) 59-65. 2023